

2025 年 9 月 19 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

タカハタプレジジョン株式会社と「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品では、ESG 経営評価を取得し、一定基準以上のスコアを取得された企業については、「ESG 経営支援ローン」としての実行及び対外的な発信が可能となります。なお、ESG 経営評価においては、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（以下「MUFG」）の一員である三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社（以下「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。

この度、タカハタプレジジョン株式会社（代表取締役社長 山本 康雄）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

タカハタプレジジョン株式会社は、自動車部品、住宅設備、医療機器、OA 機器、計量器など様々な分野で必要とされる高精度で高難度のエンジニアリングプラスチック部品、及びモジュールをグローバル同一品質で迅速に提供しています。また、これまで培ってきたエンジニアリングプラスチックのコア技術に加え、研究開発、スタートアップ企業との連携により、革新的な新技術の開発及び成長分野への参入に取り組んでいます。

【本ローンの概要】

契約締結日	2025 年 9 月 5 日
貸付人	株式会社三菱 UFJ 銀行
資金用途	研究開発及び運転資金

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ トップマネジメントが自ら関与し、ESG 全ての領域を包含する方針を定めており、さらに ESG 評価等を担う CSR 委員会が設置されており、サステナビリティの推進体制が構築されている点
- ✓ ESG に関するリスクと機会の特定、企業価値向上の観点からマテリアリティ分析を実施し、タカハタグループの事業に係る重要なテーマとして 5 項目を特定し、それらを定期的に見直す仕組みが構築されている点
- ✓ 産学連携を通じて、環境配慮に関わる独自技術を用いた製品（クリーンエネルギーとしての水素製造に寄与するイオン交換膜）の開発を進めている点

MUFG は、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上